

# あいちトリエンナーレ 2016 関連イベントコンサート 旅するモーツァルト

2016年8月31日(水) 18時 開演

会場：ミッドランドスクエア アトリウム

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-7-1

あいちトリエンナーレ 2016 は創造と旅がテーマである。モーツァルトほど、このテーマにしっくりする音楽家はいない。

会期中には愛知芸術文化センターでモーツァルトのオペラ《魔笛》が上演される。

アマデウス(神に愛された)とも呼ばれた、ヴォルフガング・モーツァルト(1756-1791)が作曲や演奏活動をしていた18世紀の後半は王権や教会が支配的だった社会が、市民主体の社会に移行していった時代である。彼が35歳で夭逝した1791年は、ヨーロッパのみならず、全世界に衝撃を与えたフランス革命、言わば市民革命の真っ只中であった。このような激動の時代にあって、彼はどのように生きていたか。一言で言えば、音楽の仕事求めてヨーロッパ中をツアーしていた。出身地のオーストリアのザルツブルグを出発点に、王族や貴族たちが音楽をサポートする大都市であるフランスのパリ、英国のロンドンへ、さらには都市国家が連立するイタリアのミラノ、ローマ、ナポリなど。ドイツ各地での滞在を経て、最終的にはウィーンに移る。彼はドイツ語を母国語としながらも、旅を続ける中で外国語を使いこなし、イタリア語も堪能であった。若きモーツァルトは旅の先々で人と出会い、師と仰ぎ、教を請い、実験を積み重ね、軽やかに進化を続けた。ドイツ音楽的なものがイタリア音楽的なものと混じりあい、さらにはフランス音楽的なものが加わる。こうして、変化に満ち、誰にでも親しまれるモーツァルトらしい楽曲が多く生みだされていった。

今回のコンサートでは、彼の音楽に、旅と出会い、そして別れの風景を重ねあわせてみたい。

あいちトリエンナーレ 2016

テーマ：虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅 Homo Faber: A Rainbow Caravan

芸術監督：港千尋

会期：2016年8月11日(木・祝) - 10月23日(日) [74日間]

主な会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか、豊橋市内のまちなか、岡崎市内のまちなか

主催：あいちトリエンナーレ実行委員会

あいちトリエンナーレ 2016 プロデュースオペラ

W.A.モーツァルト作曲『魔笛』(全2幕・ドイツ語上演・日本語字幕付き・日本語ナレーション)

公演日時：2016年9月17日(土)、19日(月・祝) 各日 15:00 開演

会場：愛知県芸術劇場 大ホール

指揮：ガエタノ・デスピノーサ

演出・美術・照明・衣裳：勅使川原 三郎

[チケットのお問合せ]

クラシック名古屋(10:00~17:00/日祝休み) TEL. 052-678-5310

主催：あいちトリエンナーレ実行委員会

協力：東和不動産株式会社



虹のキャラヴァンサライ  
あいちトリエンナーレ 2016  
Aichi Triennale 2016 Rainbow Caravan

## 第1部 (愛知県立芸術大学在学学生による) ◆パリへの旅-幼少期と青年期

♪ヴァイオリン・ソナタ 二長調 K7 より ♪ヴァイオリン・ソナタ イ短調 K304



**新谷なつみ (ヴァイオリン/愛知県立芸術大学大学院1年)**  
名古屋市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。名古屋市立菊里高等学校音楽科を卒業。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科を卒業し、同大学院1年在籍中。  
第58回、第62回ともに全日本学生音楽コンクール名古屋大会、第3位入賞。第11回大阪国際音楽コンクール、エスポワール賞など多数の賞を受賞し、数々のコンサートに出演。2003年よりNHK青少年交響楽団に7年間在籍し、2009年コンサートミストレスを務める。選抜学生による愛知県立芸術大学定期演奏会、愛知県立芸術大学卒業演奏会それぞれに出演。  
これまでに、故相羽実、横田真規子、林茂子、清水高師、デヴィッドノーラン、辻井淳 各氏に師事。現在、福本泰志氏に師事。



**近藤聡美 (ピアノ/愛知県立芸術大学3年)**  
愛知県立明和高校音楽科を経て、現在 愛知県立芸術大学音楽学部3年に在学中。  
2012年 全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校の部 入選  
2013年 愛知県立明和高校音楽科サマーコンサート出演  
愛知ピアノコンクール高校C部門銀賞  
2015年 横浜国際音楽コンクール大学の部 審査員特別賞  
なごや青少年ピアノコンクール大学・大学院の部 優秀賞  
これまでに新谷啓子、宮田俊雄の各氏に師事。現在、熊谷恵美子氏に師事。

## 第2部 (名古屋音楽大学在学学生による) ◆パリのモーツァルト

♪フルート四重奏曲 二長調 KV285 より

### ◆トルコへの憧れ

♪トルコ行進曲 KV285 ♪歌劇《後宮からの誘拐》K384より序曲 ♪フィガロ・ファンタジー (歌劇《フィガロの結婚》に基づくフルート四重奏の為の幻想曲)

### ◆プラハでの熱狂 Part1



**中村まり (フルート/名古屋音楽大学1年) :**  
10歳よりフルートを始める。第66回全日本学生音楽コンクール中学生の部名古屋大会1位、同コンクール第68回高校生の部名古屋大会第2位。これまでに大西圭子、大海隆宏の各氏に師事。明和高校音楽科を経て、現在名古屋音楽大学1年次に在籍。

**田口斐七己 (フルート/名古屋音楽大学2年) :**  
大同高校出身。橋本岳人氏に師事。  
現在名古屋音楽大学2年次。第21回個人重奏コンテスト優秀賞第23回個人重奏コンテスト優秀賞  
第65回全日本学生音楽コンクール名古屋大会フルート部門中学校の部第3位  
第8回岐阜国際音楽コンクール専門コースフルート部門大学ジャーナリスト賞 受賞。

**澤田奈央 (フルート/名古屋音楽大学3年) :**  
豊田北高校出身。  
名古屋音楽大学三年次。西野友美、竹内梓の各氏に師事。室内楽を辺見亜矢氏に師事。宮本明恭、瀬尾和紀、野村勤の各氏のレッスン受講。

**谷畑有紀 (フルート/名古屋音楽大学大学院1年) :**  
名古屋音楽大学卒業。現在名古屋音楽大学大学院二年次。同大学二年次 特待生となる。同大学、大学院主催のオーディション選抜による「第36回定期演奏会」「室内楽・アンサンブルの夕べXV」「第36回卒業演奏会」「第17,18回大学院定期演奏会」に出演。  
「第15回ヤマハ管楽器新人演奏会」「コンサートア・ラ・カルト vol15,16」「第12回刈谷音楽祭」など多数の演奏会に出演。これまでに石田薫、大西圭子の各氏に師事。エミリー・バイロン、瀬尾和紀の各氏のマスタークラスを受講。  
第64回全日本学生音楽コンクール名古屋大会本選高校の部 第3位。

## 第3部 (名古屋芸術大学在学学生による) ◆プラハでの熱狂 Part2

♪歌劇《ドン・ジョヴァンニ》K527より ドン・ジョヴァンニとツェルリーナの二重唱〈お手をどうぞ〉

### ◆旅の終焉〜《魔笛》

♪タミーノのアリア〈なんと美しい絵姿〉 ♪パミーナのアリア〈ああ、私にはわかる消え失せてしまったことが〉



**早川あみ (ソプラノ/名古屋芸術大学大学院1年) :**  
名古屋芸術大学音楽学部声楽コース首席卒業。同大学主催の定期演奏会、卒業演奏会ほか多数の演奏会に出演。  
第86回読売新人演奏会、第36回新人演奏会 in いが、第35回名古屋芸術大学音楽学部同窓会新人演奏会に出演。  
第21回みえ音楽コンクール大学・大学院生の部第2位(第1位なし)、同コンクール入賞者記念演奏会に出演。  
これまでに神谷朱美、山口雅子、山口慶太の各氏に師事。現在、名古屋芸術大学大学院音楽研究科声楽専攻1年在学中。



**北田一平 (テノール/名古屋芸術大学4年) :**  
名古屋芸術大学音楽学部演奏学科声楽コース4年次に在学中。現在声楽を中島基晴、中井亮一の各氏に師事。



**深町奈緒 (ピアノ/名古屋芸術大学4年) :**  
名古屋芸術大学音楽学部演奏学科ピアノコース四年次に在学中。同大学主催、定期演奏会や学内オーケストラとのコンチェルトの夕べなど様々なコンサートに出演。ピアノを佐藤由美子氏、高橋久美子氏、菅原美枝子氏に師事。山田貞夫音楽財団奨学生。

**齋藤響 (バリトン/名古屋芸術大学研究生) :**  
名古屋芸術大学演奏学科声楽コース卒業、現在同大学研究生として在籍。  
在学中、定期演奏会や、大学主催オペラオペラなど多数出演。名古屋二期会2016年定期公演「蝶々夫人」に神官役として出演予定。現在中井亮一氏に師事。



おはなし：中村ゆかり